

兵庫県のり漁場環境情報（東播海域 7 号）

2025年12月16日発行
兵庫のり研究所

大型珪藻コシノディスカスは確認されますが、発生量は前回(12/8)よりもさらに減少しており、海域全般において珪藻類の発生は少ない状況です。窒素は、陸水の影響が見られる海域地先で6～12 $\mu\text{g at/L}$ 台、その他の海域で概ね3～5 $\mu\text{g at/L}$ 台の値となっています。

(水温) 漁場内平均14.8℃（平年並、昨年比0.1℃低い）。(塩分) 平均32.39psu。前回（32.25）より0.14psu高い。
(栄養塩、珪藻ほか)

コシノディスカス発生量（海水1Lあたり）は、海域全般に0～50細胞（前回値：10～250細胞）であった。
林崎新漁場以東では、小型珪藻のスケルトネマが確認されたが、発生量は前回よりも大きく減少しており、海水1mlあたり10細胞前後（前回値：50～1,000細胞）であった。
また、高砂漁場以西では、小型珪藻のキートセロスが前回同様わずかに確認された。
④、⑤、⑥では陸水の影響が強く見られ、アンモニア態窒素の値が高くなっていた。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水 温	15.8	14.8	14.8	14.9
窒 素	5.1	5.9	5.2	3.8
リ ン	0.56	0.57	0.57	0.51

(12/8) (12/16)

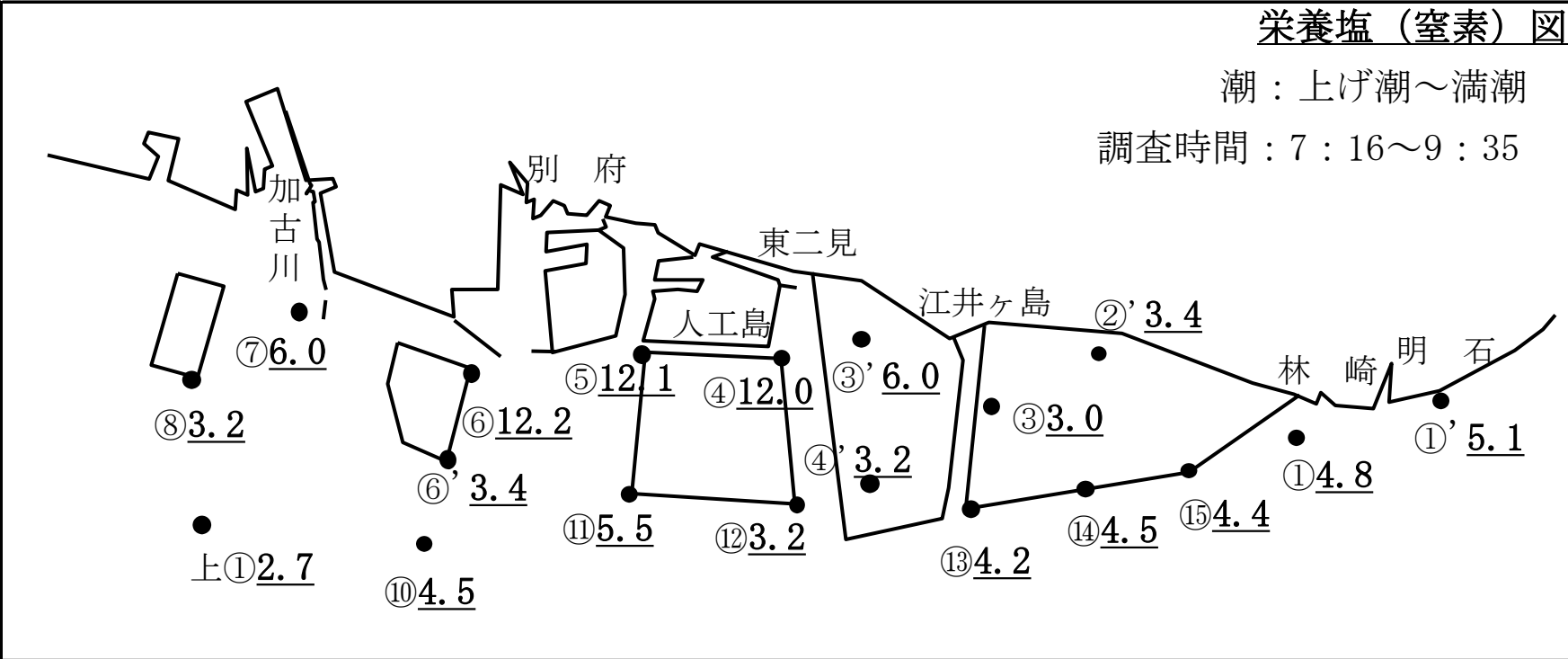
西播地先			
伊保 地	水温	13.2℃	伊保 沖
	窒素	4.3	水温 13.3℃
	リン	0.47	窒素 5.9
白浜 地	水温	13.1℃	白浜 沖
	窒素	5.9	水温 13.2℃
	リン	0.48	窒素 3.9

2025年12月16日調査

栄養塩（窒素）図

潮：上げ潮～満潮

調査時間：7：16～9：35



水温図

